

Furano 3月号

March 2020 No.702

CROSS-COUNTRY SKIING

二冠 クロスカントリー

北海道中学校スキー大会

達成

北海道中学校スキー大会ノルディック競技クロスカントリー種目（1/10-11 名寄市）で女子 3 km クラシカルと 3 km フリーに出場し、2 種目優勝の快挙を達成した小池梓さん（富良野西中学校 3 年生）。全国大会（2/5-8 長野県）では見事 4 位（フリー）と 5 位（クラシカル）入賞を果たしました。

将来の目標は、海外のレースに出場することです。



始動
富良野のまちそでて
P. 2

市民意識調査
アンケート結果
P. 4

高齢者の在宅生活を
支えます
P. 8

2020 3 広報ふらの

No.702
令和2年2月27日発行

編集発行 富良野市総務部企画振興課
〒076-8555 北海道富良野市弥生町1番1号

【電話】 0167-39-2304 【FAX】 0167-23-2121
【公式ウェブサイト】 <http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

防犯
地域の見守り

わんわん
パトロール

船曳 さん
= 弥生町 =

「わんわんパトロール」は、愛犬と散歩をしながら地域の安全や子どもたちの見守りを行う活動です。（黄色いハンナナが目印）

看護学校が近いので、不審な人がいないか、学生さんの安全に気をつけて散歩しています。

メリー
(9歳)
ミックス

隊員
募集中!

問合せ 市民協働課(文化会館内) ☎ 23-2311

市政情報を放送しています

77.1MHz
ラジオふらの

ラジオ広報ふらの

月・火・水・木・金曜日（5分間）
①9:00～ ②17:30～(再放送)

いま知りたい!ふらのQ & A

月・火・水・木・金曜日（10分間）
①12:15～ ②17:40～(再放送)

元気ハツラツ!まちづくり

第3土曜日と第4水曜日（60分間）
①3月21日(土) 10:00～
②3月25日(水) 11:00～(再放送)

今月の放送

JRの利用促進
(企画振興課)

災害時の放送

災害時には市とラジオふらのとの協定により災害情報が流れます。

俳句

秒針の鈍き擦音寒に入る
立ちあがる波の先まで冬茜
雪山の足あとと辿る獣道
看護師の手の温もりや雪解ける
種浸し千の泡生む小さき音
一雨に揃ふものの芽園児バス

短歌

年新たな道なき道をさ迷えば
短歌詠み集ふ慈愛に満つ顔
孫曾孫に賀状したため短歌友は
愛しいとしと九十二才
七草の少し前より寒き増し
老いの体も重くなり
笑顔には幸せ寄るとう寂聴氏の
言葉をきざみ切に生きたき
じんわりと命まで沁む人の世の
言葉に生きて言葉に哭きて

篠田 瞳
門田 良昭
伊藤 富雄
相澤 かをり
遠藤 妙子
矢倉 雪子
中嶋 美由
太田 瞳子
山本 克己
工藤 恵子
古東 悦子

富良野市

ごみ分別アプリ

ごみの分別方法
収集日がわかる

QRコード

Google play
App Store

編集後記

JR 根室線（富良野～芦別間）の運転が再開された2月5日、富良野駅には学生や住民とともに、鉄道ファンの姿が見られました。ある方は始発列車で富良野駅～野花南間を往復し、心地良く揺れる列車の余韻に浸りながら、足早に職場へ向かう姿が印象的でした。（む）

高齢者福祉課から広報に異動して1年8カ月が経ちます。「取材ってなにをするの？どうやって写真撮るの？」と、まったく経験のない広報づくりに悩む毎日…。現在、平成30年2月に行った「広報アンケート調査」の回答を読み返しながら、新年度の広報紙面改訂作業に悩む日が続いています。（ム）



市民の声 / 記事の投稿
市政へのご意見・広報に掲載してほしい記事をお寄せください。



広報ふらはは古紙/バブル配合率60%再生紙を使用しています。

100人ワークショップ

—素材02—

富良野の魅力

104人の参加者が答えた富良野の魅力や不満に思うところを抜粋して紹介します。(●=魅力を感じる、▲=魅力を感じない)

暮らし

- 57人 自然が豊かである生活
- 1人 買い物に困らない ▲ 18人
- 1人 医療が充実している ▲ 16人

産業

- 31人 観光が盛んである
- 26人 海外の観光客が増加している
- 13人 イベントが充実している ▲ 6人
- 9人 飲食店が充実している ▲ 11人

教育

- 2人 子どもの遊び場が多い ▲ 24人
- 12人 東大演習林がある ▲ 1人
- スポーツ施設が充実している ▲ 11人

100人ワークショップ

—素材03—

参加者の声

自分たちが暮らす富良野で、新たな地域活動の一步を踏み出した104人の参加者。世代別の参加者の声を一部紹介します。

10代・男性

大人の意見を聞く貴重な機会でした。考えていたよりも中高生の心配をしてくれる大人がいて、うれしく思いました。

30代・男性

みなさん熱く、しっかりとした考えがあり、とても楽しかった。意見を言い合い、否定しない環境が新鮮で良かった。

40代・女性

自分の住んでいるまちのこと、生活のことを多世代の方々と話ができて良かった。高校生などの学生の声が聞けたことが印象的でした。

60代・女性

話し合うことはとても大切だと思います。単発で終わらず、行政に活かせるような道程があればと思います。

interview

セミナー講演の講師やワークショップのファシリテーターとして、100人ワークショップ全体の企画・進行役を務めた㈱テルメイク代表の大曾根衛さんに聞きました。

「唯一解」がない時代、 垣根なく出てきた「芽」を大切に育てたい。



ファシリテーター
大曾根 衛さん
＝ 市内在住 ＝

私は、約2年半前に横浜から移住してきました。普段は全国の企業や自治体向けに話し合いの場のデザインや研修などを行うことが本業ですが、実際に自分の住む街の機会にどのような関わりが望ましいか、また富良野らしい総合計画を行政・市民協働で作るためにはどうしたら良いか、半年以上かけて何度も話し合いを重ねました。最終的に大切にしたい点は、①多様な人が集まる場、②多角的な視点で探求できる場、③楽しく真剣に等身大で参加できる場を創ることで、未来への可能性の「芽」が発見されることです。参加された方の熱量、創造的なアイデアや意見は本当に素晴らしいもので、感動の連続でした。

唯一解がない時代だからこそ、行政と市民の垣根なく、出てきた「芽」を共に大切に育てていくことが必要だと感じます。私自身も住めば住むほど好きになるこの富良野。一市民としてより良い未来に向けて、具体的にできることを見つけていきたいと思っています。

始動

—3つの基礎資料をリポート— 富良野のまちそだて

新しい総合計画 策定に向けて

企画振興課 ☎ 39-2304

多様化する市民のニーズをくみ取り、魅力的なまちづくりを進める動きが始まっています。市では、市政や市民生活について市民のみなさんの声を聴き、今後のまちづくりの方向性や課題を検討する上での基礎的な資料とするため、昨年「市民意識調査」「まちづくり100人協働セミナー＆ワークショップ」「市民と市長の地域懇談会」を実施しました。現在、令和3年度からスタートする「新しい総合計画」の策定に向けて、次のステップに入ろうとしています。今回は、3つの基礎資料の主な内容を紹介いたします。

リポート①

まちづくり100人協働 セミナー＆ワークショップ

2回のワークショップを通じて、5種類の素材（未来への芽）が出されました。このページでは、その一部を紹介します。



中学生から80歳の全世代104人が参加し、正解のない「未来」を探求した1回目のワークショップ

ワークショップの様子を5分の動画にまとめました。

- 1回目 10月20日(日) 104人参加
- 2回目 12月7日(土) 26人参加
- 受託事業者：フラノデザイン(株)

100人ワークショップの詳細は、「報告書」「別冊資料」をご覧ください。



100人ワークショップの報告書は、写真やグラフを使って分かりやすく説明しています。市ホームページで公開中。

HP <http://www.city.furano.hokkaido.jp/docs/2020021800036/>

100人ワークショップ							
—素材01—							
エリア別の可能性と不安							
市街地西 (線路を境に東西)	市街地東 (線路を境に東西)	北の峰・御料	鳥沼・大沼・扇山	布部・五区	麓郷	布礼別・八幡丘・富丘	山部
●飲食店・商店が多い ▲アパートの家賃が高い	●医療機関がある ▲店が少なく買い物不便	●スキー場(夏の可能性も) ▲外国人との共生	●鳥沼公園の活用 ▲自然の維持	●チーズ工房 ▲学校の存続	●北の国から ▲人口減少	●原始ヶ原と湧き水 ▲農業と酪農の後継者	●太陽の里キャンプ場 ▲学校の存続
東山				●豊かな自然と景色 ▲人口減少			

今後の居留意向

79%

富良野に住み続けたい

今後の居住地の希望は、全体で79%（市街地74%、市街地以外83%）の人が今後も富良野に住み続けたいと回答。その中で「住み続けたいが難しそうだ」と回答したのは、市街地で12%、市街地以外では8%存在し、住み続けの障壁を取り除くことが今後の課題です。

転出入者

アンケート結果

転出(人)

転入(人)

理由	仕事の都合	104	91
	結婚	16	15
	住宅の都合	8	7
	学校(進学・通学)	9	1
	その他	21	25

職業	公務員	51	48
	会社員・団体職員	43	34
	パート・アルバイト	12	15
	その他	28	29

家族構成	単身	71	62
	夫婦	34	29
	子育て世代	26	26
	その他	10	10

年齢	29歳以下	36	36
	30-39歳	30	32
	40-49歳	29	23
	50-59歳	27	25
	60歳以上	17	9

転出先・転入元	旭川市	36	23
	札幌市	30	21
	富良野沿線	9	14
	その他道内	50	41
	道外	11	20
	海外	0	2

30年後の未来像 (複数回答)

55%

車がなくても 不便しない生活環境

1位	車を持たなくても生活に不便を感じない生活環境が整っている。	55%
2位	多様で魅力的な農業経営がなされ、後継者や新規就農者が増えている。	47%
3位	安心して子育てできる環境が整い、地域で子どもを大事に育てている。	46%
4位	雇用機会が十分あり、暮らしに困らない程度の所得が得られている。	43%
5位	大都会的な便利さではなく、富良野市独自の良さにより豊かに暮らしている。	41%
6位	ごみ分別やリサイクルが進み、環境にやさしいまちになっている。	39%
7位	富良野の魅力を活かした新しい事業に挑戦する人が増えている。	38%
8位	人口は今より減るが、人のつながりや助け合いで幸せに暮らしている。	38%
9位	お年寄りが活躍できる場があり、生きがいを感じている。	38%
10位	富良野を離れた若者が富良野の魅力に気づき戻ってくる。	26%
11位	レジャー施設の開発が進み、観光客が多く訪れ、まちがにぎわっている。	19%
12位	文化・スポーツが盛んに行われている。	15%
13位	AI(人工知能)や情報通信技術が、日常生活に取り入れられている。	14%
14位	外国人移住者が多く住み、外国人との共生が進んでいる。	9%

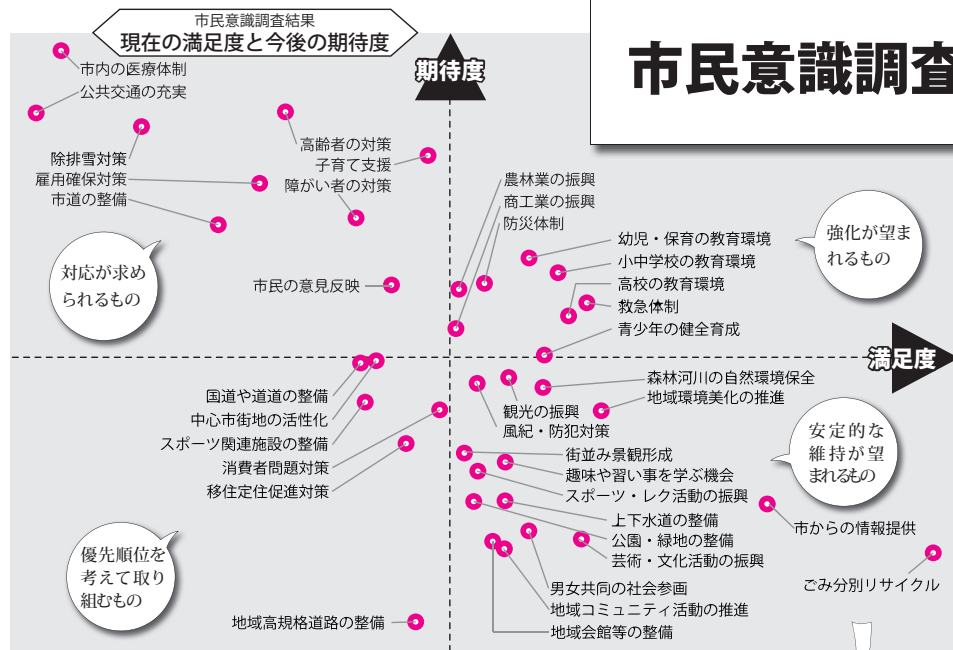
仕事の都合による転出入者が6割以上

この調査は、転出入要因を直接的に把握することを目的として実施しました。アンケート結果では6割以上が仕事の都合による転出入者で、職業別では公務員が最も多くなっています。転出先は旭川市と札幌市が多く、転出者が転入者を上回る転出超過となっています。

転出入者アンケート

期間	令和元年 7月26日～ 8月9日
対象	平成30年度に 住民票異動を 行った18歳以 上の人(転入 594人 回収率 22%、転出761 人 回収率21%)

縦軸の期待度は上に行くほど高くなり、横軸の満足度は右に行くほど大きくなります。縦と横の軸の平均値で四分割し、今後の施策の求められる方向性を示しています。



10年前と比べて、期待度と満足度が大きく変わった施策

期待度が高くなった施策

1位	高規格道路の整備
2位	公共交通機関の充実
3位	市内の医療体制
4位	防災体制
5位	国道や道道の整備

満足度が大きくなった施策

1位	雇用確保対策
2位	中心市街地の活性化
3位	青少年の健全育成
4位	農林業の振興
5位	幼児・保育の教育環境

満足度が小さくなった施策

1位	市内の医療体制
2位	公共交通機関の充実
3位	除排雪などの雪対策
4位	市道の整備
5位	国道や道道の整備

現在の満足度と今後の期待度

現状に対する評価において「満足度」と「期待度」は単純比例関係ではなく、同じ不満の高い項目の中

現在の満足度と今後の期待度

現状に対する評価において「満足度」と「期待度」は単純比例関係ではなく、同じ不満の高い項目の中

富良野での暮らしをどのように感じているのか、「住み続けたいか」、「30年後の未来像」を尋ねました。左ページのように、今後も富良野市に住み続けたいと答えた人は79%でした。30年後の未来像は、「車を持たなくても生活に不便を感じない環境が整っている」が最も多く、55%と半数以上の人が交通の利便性を求めています。

住み続け意向と30年後の未来像

富良野での暮らしをどのように感じているのか、「住み続けたいか」、「30年後の未来像」を尋ねました。左ページのように、今後も富良野市に住み続けたいと答えた人は79%でした。30年後の未来像は、「車を持たなくても生活に不便を感じない環境が整っている」が最も多く、55%と半数以上の人が交通の利便性を求めています。

市民意識調査

期間	令和元年 7月12日～31日
対象	18歳以上の市民を抽出。回収率35%



—— 今後の総合計画の策定作業の基礎資料とすべき意見を抜粋して紹介します ——

意見 地域センター病院が一次医療から二次医療までを担うことも想定し、医師確保に力を入れてほしい。看護学校の卒業生が地元に着する仕掛けも必要。

地域医療の充実

〔関連した意見〕 5 件

〔会場〕 朝日、東春、麻町、山部

医療の充実がなければ住み良い環境はつくれません。看護師の養成も市民の健康を守るために必要です。健康づくりと医療の充実を総合計画に反映します。

意見 市民同士のつながりが密になり市民の組織が細かくできるように、市民の心を育てることが重要。SDGs（持続可能な開発目標）の考え方も取り入れてほしい。

総合計画とSDGsの考え方

〔関連した意見〕 6 件

〔会場〕 西地区、北の峰、麓郷、鳥沼

国際社会共通の「持続可能な開発目標」として、新しい総合計画にも SDGs の考え方を取り入れたいと思います。

意見 既存の施設は本当に必要なのかを検証し、有効利用するなどのようなかたちで使っていくのか、総合計画のなかに盛り込んでほしい。

公共施設の利活用

〔関連した意見〕 10 件

〔会場〕 瑞穂、麻町、北の峰、東山

既存施設の集約や代替え、利活用方法は公共施設再編総合計画で検討しています。その内容は総合計画とタイアップします。

意見 高齢化で担い手が不足し、地域コミュニティを維持できるか不安。新たな組織づくりや市民協働を育てる必要がある。

町内会と地域コミュニティの担い手不足

〔関連した意見〕 21 件

〔会場〕 朝日、栄、南、麻町、北の峰、西地区、東山

市民のみなさんと行政が共に考えかたちをつくっていくのが、これからの新しい公共です。連合会や町内会、民生児童委員などの不足するコミュニティをどうしたらいいのか、総合計画で検討します。

北市長

レポート 3

未来をつくろう市民と市長の 地域懇談会



40歳代以下の
参加割合が33%に上昇

30 歳代以下の子育て世代が多く参加した東山支所では、東山地域の子育て環境や地域づくりについて、多くの参加者から意見をいただきました。

地域懇談会の参加者数と意見件数

※意見件数はアンケート用紙に記入された意見も含んでいます。

会場	参加人数 (人)	意見件数 (件)
朝日会館	24	17
栄町コミセン	33	30
東春コミセン	22	13
南コミセン	32	19
瑞穂コミセン	21	13
麻町児童センター	29	18
北の峰コミセン	26	26
西地区コミセン	52	23
末広コミセン	42	5
山部福祉センター	22	16
東山支所	40	62
布部会館	26	14
麓郷集落センター	39	10
布礼別集落センター	17	13
鳥沼会館	28	29

意見 高齢者の遠隔医療や学生の通信学習など、農村部でも自宅で ICT が使えるように光回線を整備してほしい。

農村部への光回線整備

〔関連した意見〕 22 件

〔会場〕 山部、東山、布部、麓郷、布礼別、鳥沼

光回線や 5 G などのネットワーク整備は、人口減少対策としても重要な案件です。整備手法を研究し、ICT（情報通信技術）の利活用で、まちの魅力や生活の利便性を上げることを総合計画に盛り込みます。

意見 自主防災組織はあるが機能していないため、助けてくれる人がいないのではと不安。河川に堆積した土砂を撤去して洪水対策を。

洪水対策と避難支援

〔関連した意見〕 23 件

〔会場〕 朝日、栄、東春、南、麻町、西地区、山部、布部、鳥沼

洪水対策は、まちの安心安全のためには避けられません。河川の浚渫や整備は国や道へ要望を続け、総合計画の中でも防災対策として盛り込みます。要支援者の把握と避難支援の体制も検討します。

意見 高齢者が運転免許証を返納しても、買い物や通院で困る人がいないようにしてほしい。

高齢者の健康と交通安全

〔関連した意見〕 15 件

〔会場〕 東春、南、西地区、山部、麻町、布部、鳥沼

高齢者の交通安全対策は早急に取り組む必要があります。健康で住みやすいまちづくりをテーマに、高齢になっても健康でいられるための取り組みを総合計画に盛り込みたいと思います。

意見 光回線や 5G を整備して IT 企業を誘致し、関係人口を増やすようなまちづくりをしてほしい。農業や観光産業は外国人労働力に支えられているのが実態。外部から人を取り入れるための情報発信力を入れ、移住者と外国人労働力を受け入れる体制整備をしてほしい。

雇用と人口

〔関連した意見〕 19 件

〔会場〕 朝日、南、北の峰、山部、西地区、東山、鳥沼

生活している人には住みやすく、企業誘致や住んでみたいと思われるような施策をとることで人口を増やしたいと思います。市内の学校を卒業する子どもたちが富良野に残り、若い世代を雇用する環境をつくるには何人くらいの人口規模が必要なのか。新しい総合計画では富良野市のまちづくりに必要な人口規模の目標も定めたいと思います。

北市長





大切な人を 自殺から守る

3月は自殺対策強化月間

気づいてください！
心と体の限界サイン

自殺予防では、悩んでいる人に寄り添い、関わりを通して「孤立・孤独」を防ぎ、支援することが大切です。自殺の危険を示すサインに気づき、それぞれの立場でできることから行動することが、かけがえのない命を守ることに繋がります。

命をつなぐ5つのアクション

傾聴

話しやすい環境をつくり、真剣な態度で悩みをじっくり聞くことで、相手の気持ちは楽になります。

気づき

いつもと違うサインになるべく早く気づきましょう。

見守り

温かく寄り添いながら自然な態度で見守りましょう。

つながり

早めに専門家に相談することが解決の近道です。

声かけ

変化に気づいたら勇気を出して声をかけましょう。

こころの健康度自己評価票

最近2週間のあなたは、
どちらにあてはまりますか。

① 毎日の生活に充実感がない	はい	いいえ
② これまで楽しんでやれていたことが、楽しめなくなった	はい	いいえ
③ 以前は案にできていたことが、今ではおっくうに感じられる	はい	いいえ
④ 自分が役に立つ人間だと思えない	はい	いいえ
⑤ わけもなく疲れたような感じがする	はい	いいえ
⑥ 自殺に結びつような死について何度も考えることがある	はい	いいえ
⑦ 気分がひどく落ち込んで、自殺について考えることがある	はい	いいえ
⑧ 最近(ここ2週間) ひどく困ったことやつらいと思ったことがある	はい	いいえ

※「⑧」は内容により判断(配偶者や家族の死亡、親戚や近隣の人の自殺、医療機関からの退院など)

「はい」が①から⑤で2つ以上、⑥から⑦で1つ以上、⑧のいずれか該当するときは、医師や保健師などの専門家に相談を勧めます。

出典:「うつ状態のスクリーニングとその転機としての自殺予防システム構築に関する研究」報告書

【24時間対応相談窓口】 北海道いのちの電話 ☎ 011-231-4343

☎ 福祉課 (保健センター2階) ☎ 39-2211



配食サービス

利用料

1食400円

身体的、精神的に調理が困難で、援助する方がいない一人暮らしの高齢者または高齢者のみの世帯に、週1回から毎日、夕食をお届けし、安否の確認をします。

緊急時医療情報カード

支給品

医療情報キット
医療情報カード

65歳以上の人だけで生活している方に、医療情報などをカードに記入し、冷蔵庫に保管してもらい、緊急時の処置や家族への連絡に役立てます。

除雪サービス

利用料

年2,000円程度

病弱などで除雪が困難な一人暮らしの高齢者などに、除雪ヘルパーを派遣し、玄関前などの避難経路を確保します。

紙おむつ券

要支援1から要介護3と認定された在宅の高齢者で、失禁のため毎日おむつを使用されている方に、紙おむつを購入できるクーポン券を交付します。

支給上限額

市民税非課税世帯: 年額30,000円分
市民税課税世帯: 年額12,000円分

介護用品券

要介護4または5と認定された在宅の高齢者を介護している家族の方に、介護用品などを購入できるクーポン券を交付します。

支給上限額

市民税非課税世帯: 年額90,000円分
市民税課税世帯: 年額42,000円分

外出支援サービス乗車券

バス・JRなどの公共交通機関を利用することが困難な要支援・要介護認定を受けた高齢者などに、タクシー料金の一部を助成します。

助成額

料金の2分の1程度(住んでいる地域により上限額が異なります)

高齢者の在宅 生活を支えます

高齢者福祉サービスの紹介

高齢者の在宅生活を支援するサービスを紹介します。このほかにも「ホームヘルプサービス」「生活支援ショートステイ」「家族介護慰労金」などもありますので問い合わせください。



緊急通報システム

利用料

月額240円

緊急時に連絡・援助できるよう、一人暮らしの高齢者世帯などに緊急通報システムを設置し、日常生活の不安の解消を図ります。

市民の声

ハイランドふらの 行きバスの運行

【意見】

車を運転しない高齢者がハイランドふらのに行くには、タクシーを利用するしかない。現在、自宅にお風呂がない住民だけ乗車できるバスが運行されているが、希望する人も乗れるようにしてほしい。

【回答】

ハイランドふらのの行きのバスは、かつて、ふらのバス(株)が路線バスとして1日3往復運行していました。利用者が1便平均15人、5人と非常に少なくなったため、平成24年9月30日で廃止となりました。現在、ハイランドふらのの行きの公共交通はありませんが、市では、老人クラブや高齢者のサークルなどの団体単位で利用できる高齢者福祉バスを用意しているほか、ハイランドふらのでは、町内会や老人クラブなどの団体が同施設を利用する場合に

バスで送迎を行っています。ご提案いただきました「お風呂がない住民だけが乗車できるハイランドふらのの行きバス」は、公衆浴場確保対策として、自宅にお風呂がない人の入浴を目的に運行しているため、今のところ誰でも乗車できるようにはなっていない。なお、65歳以上の市民がハイランドふらので入浴施設を利用した際には、高齢者入浴料助成事業やハイランドふらのによる割引により利用料助成を行っています。今後、高齢者人口が増加し、自分で運転して行けない人も増えてくると思いますので、総合的に検討を重ねていきたいと考えています。

【公共交通】

☎ 企画振興課

☎ 39-2304

【公衆浴場確保対策】

☎ 保健医療課

☎ 39-2200

【高齢者入浴料助成】

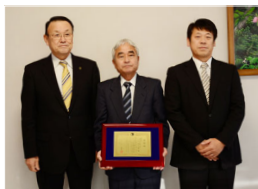
☎ ふれあいセンター

☎ 22-2001



富良野市条例表彰 貢献表彰

株式会社 森田工建



(左から) 北市長、会田秀昭代表取締役、
庄司哲也専務取締役

市内で土木会社を営む株式会社森田工建から、先代の森田武社長の遺志を受け、金500万円の寄付があり、市表彰条例にもとづき表彰しました。春日町の同社事務所で表彰式を執り行い、北市長が「市政の振興・発展のために、大切にに使わせていただきます」とお礼を述べ、表彰盾を贈呈しました。



▶ 2カ月半ぶりに運転再開

JR根室線(富良野～芦別間)運転再開 2月5日(火)

バスによる代行運転が続いたJR根室線の運転が再開され、乗客は安堵の表情を浮かべました。昨年11月21日にトレーラーに積んだ重機が、野花南の架道橋に接触する事故が発生し、臨時貨物列車「ふらのベジタ号」も不通となっていました。同日に運転再開。当初2月下旬の復旧予定でしたが早期に復旧し、早朝から鉄道ファンも富良野駅を訪れ、再開を喜びました。



▶ 真冬の停電対策 万全に

富良野市防災講演会 1月28日(火)

防災意識の向上を図る防災講演会を文化会館で開催し、市民など約80人が防災危機管理アドバイザーの越智文雄さんの講演に、耳を傾けました。越智さんは、想定外を想定する危機管理の重要性について講話され、特に停電対策として、車から給電できるよう「インバーター」を準備したり、真冬に暖をとれる「電気毛布」を備えたりするなど、各家庭の防災対策を紹介しました。



▶ 子どもたちの力作並ぶ

第8回市内小学校・学校学級新聞コンクール表彰式 1月25日(土)

小 学生が作った学校新聞などの出来栄を競う新聞コンクールの表彰式が行われ、146点の中から、「布部しめ縄NEWS」(布部小学校)がグラブに輝きました。布部小の子どもたちは、タイトルに「しめ縄」をデザインするなどの工夫を凝らし、2連覇に笑顔がはじけました。コンクールは、富良野ロータリークラブが「考える力」や「伝える力」の育成のため、毎年実施しています。写真(左から):久保璃瑚さん(小6)、森口桃花さん(小6)、安口かなでさん(小5)、佐藤幸偉知郎さん(小6)



▶ 農閑期に演奏を楽しむ

第24回樹海の森の小さな音楽会 2月15日(土)

東 山文化振興会主催の音楽会が東山公民館で開催され、舞踊やピアノ、ギターの弾き語りなど、さまざまな演目が披露され、地域住民など約70人が楽しみました。ふらの農協東山支所女性部員も「輝気太鼓」など2曲演奏し、応援に駆けつけた子どもたちは、ドンドンと空気を伝える振動や音圧を、体と心で感じていました。樹海中学校の先生も出演し、イベントを盛り上げました。



▶ 山部の冬まつり 子どもたちに人気

第33回やまべゆきんこまつり 2月9日(日)

氷 点下30度を超える冷え込みを記録した2月9日、生涯学習センターで「第33回やまべゆきんこまつり」(実行委員会主催、高橋慎二会長)が開かれました。今年は雪が少ないことから小雪像をやめるなど、規模を縮小して滑り台の大雪像を製作。会場では豚汁が提供されたほか、子どもたちに人気のスノーモービル体験やチューブ滑り台、巨大カルタなども行われ、笑顔いっぱい冬遊びを楽しみました。



▶ 寒さ吹き飛ぶ多彩な催し

第55回ふらのスキー祭り 2月1日(土)・2日(日)

恒 例のふらのスキー祭りが、富良野スキー場北の峰ゾーンで行われ、2日間で親子連れなど約4千人が来場しました。注目の牛乳早飲み選手権では、4連覇をかけて東京から参加した男性が敗北を喫し、入馬人世界選手権でも昨年の優勝チームが初戦で破れるまさかの展開に、観客は手に汗を握り観戦しました。会場では、かみふらの和牛の丸焼きなども提供され、多くの人が舌鼓を打ちました。写真(右下):総合司会を務めた人気お笑い芸人「リトル清宮」さん



▶ 渋谷で感動がよみがえる

「北の国から」展 1月23日(火)～2月9日(日)

名 誉市民の倉本聰さんが原作と脚本を手がけた「北の国から」の展覧会が、渋谷PARCO 8階「ほほ日曜日」で開催され、連日多くの人でにぎわいました。ドラマの衣装や小道具、スナップ写真など約140点が展示され、黒板蜜を演じた中嶋朋子さんや、ふらの観光大使の蛭原徹さん、演出家の杉田成道さん、展覧会を主催した頼ほほ日の糸井重里さんのトークショーも行われ盛況でした。写真:頼ほほ日スタッフの山下哲さんと北市長

渡邊 美玖さん (3カ月) 栄町



うつ伏せできたよ～

村上 緋彩さん (1歳) 中五区



食べるの大好き♡

おそろいの写真を募集してあげよう！
応募は、①住所②氏名③電話番号④おそろいの名前(ふりがな)と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メール(QRコード参照のいずれかの方法で「広報ふらの」までお寄せください。
✉kakaku-ka@city.furano.hokkaido.jp



BOOKS

注目の本！



だれでもみんな
かんごしさん
(文) せがわ あやか
(絵) あがわ ようこ

看護師さんのお仕事は？
看護師さんになるには？
看護師に興味を持つ子どもたちに向けて、看護師シンガーソングライターのせがわあやかが自身の経験を踏まえ、人に寄り添う気持ちを伝える絵本。思いやりのこころを育みます。
※富良野市出身の瀬川あやかさんの初執筆絵本です。

一般書 NEW

背高泡立草 / 古川 真人
これでもいいのだ / ジェーン・スー
占(うら) / 木内 昇

児童書 NEW

かえるの天神さん / 斎藤 隆夫
みらいずかん / たがわ ひでき
ごはん山 / はらべこめがね

展示・イベント

【2階展示ホール】
全国学生書道展 3月3日(火) 正午～16日(日) 午後5時
【2階多目的ホール】
おはなし会 3月14日(土) 午前10時30分
※英語のおはなし会はお休み
【1階読み聞かせコーナー】
どんぐりおはなし会 毎週水曜日 午後3時

図書館のホームページもご覧ください

富良野図書館

検索



開館時間

《火・木・金曜日》
午前10時～午後6時
《水曜日》
午前10時～午後7時
《土・日曜日》
午前9時～午後5時

3月の休館日

・毎週月曜日
・20日(金)
・27日(金)

図書館 ☎ 22-3005

旭川医大医学生への修学資金貸付者を募集します

保健医療課

令和2年度も次のとおり貸付希望者を募集します。旭川医大医学生に知り合いがいる方は、ぜひ、この制度を勧めてください。くわしくは市ホームページをご覧ください。

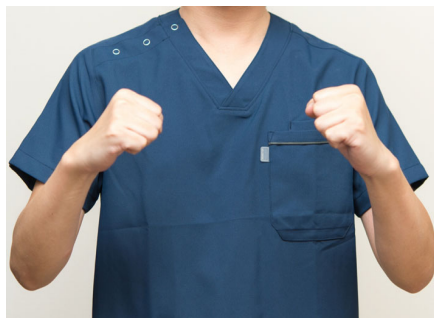
また、学生期間中は、毎年、富良野協会病院で地域貢献実習を行い、病院での実習のほか、住民を対象とした健康教室の講師も務め、地域住民との交流の中で、地域医療を担う医師の役割を学んでいます。

この貸付制度は、平成26年度から開始し、これまでに12人の医学生が利用し、そのうち5人が卒業後に富良野協会病院で初期研修医として勤務しています。

深刻化する医師不足を解消するため、旭川医科大学、富良野協会病院との三者で地域医療を担う医師の養成・確保に向けた連携協定を締結し、修学資金の貸付けを行っています。

富良野市医師養成確保修学資金の概要

貸付金額	月額5万円
貸付期間	貸付決定の月から卒業する月まで
返還免除	卒業後に市内の医療機関で、一定期間臨床研修を受けることを条件に返還を免除しています。
募集人員	第1・2学年 2人 第3～6学年 各1人
申込期限	5月12日(火)まで
申込み・問合せ	保健医療課 ☎ 39-2200



上富良野

第18回春はまだまだ湯喜まつり

まだまだ雪深い吹上温泉で思いっきり遊んだり、雪見の露天風呂に入ったり、過ぎゆく冬を満喫しよう。
と き 3月22日(日)
午前10時～午後3時
ところ 上富良野町吹上温泉 吹上温泉保養センター白銀荘
内容 スノーモービルやスノーラフティン体験、甘酒提供、抽選会など

☎吹上温泉保養センター白銀荘 ☎ 45-4126



今月のテーマ わがまちの自慢

南富良野

南富良野特産くまさ茶

「くまさ茶」は、北海道山麓の厳寒の中育った熊笹からエキスを抽出した清涼飲料水です。現代人に不足がちな葉緑素や多糖体を多く含み、スポーツやレジャーのお供に、またカクテルにも最適です。190mlのほか500mlペットボトルもあり、道の駅や町内各商店で販売しています。ぜひご賞味ください。

☎農産物処理加工センター ☎ 52-3012

中富良野

純米酒「法螺吹」

平成元年に「なかむらの酒造振興会」と酒造メーカーがタイアップして生産を開始し、今では年間約1万本を販売する、隠れた人気ブランドです。クリーン農業推進のまち中富良野町で作られた「ゆきひかり」が原料になっている純米酒「法螺吹」は、淡麗辛口でスッキリとした味わいが好評です。

☎前野商店 ☎ 44-2504
☎四方商店 ☎ 44-2413

富良野

ハイランドふらの

露天風呂やジャグジー、家族風呂などを完備し、レストランでは和食・洋食とも、単品からコースまで、旬の味覚を楽しめます。
入 浴 午前6時～午後11時
料 金 大人600円・中学410円・小学260円
※早朝・夜間料金あり
レストラン 午前11時～午後2時
午後5時～午後8時30分
※詳細はホームページをご覧ください。
☎ハイランドふらの ☎ 22-5700

占冠

道の駅自然体感しむかっづ

冬期間、普通の自転車よりも太いタイヤの『フットバイク』を貸し出しています。タイヤがしっかり地面をグリップするので、雪上でも走行できます。路面状況を確認して、安全な速度で走行しましょう。
料 金 1時間500円
受 付 午前9時～午後3時
※貸出は午後5時まで
☎占冠村企画商工課 ☎ 56-2124



かしこく 節電

無理のない範囲での節電にご理解とご協力をお願いします。



冷蔵庫

設定を「弱」に変え、扉の開閉をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにしましょう。



テレビ

省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要なとき以外は消しましょう。

節電にご協力をお願いします

◎環境課 ☎ 39 - 2308



OA機器

長時間席を離れる時は、OA機器の電源を切るか、スタンバイモードにしましょう。

無理なくできる
節電メニュー



照明

不要な照明をできるだけ消しましょう。



待機電力

長時間使わない機器は、コンセントから抜きましょう。

温水洗浄便座



便座保温・温水の設定温度を下げ、使用しない時はふたを閉めましょう。

- 有酸素運動**
(例)ウォーキング、ジョギング、サイクリングなど
酸素を体に取り込み全身の筋肉を使うため、糖や脂肪が燃えます。「楽である」「ややきつ」「きつい」の強度を目安に行います。たとえばウォーキングは早歩きでやや息が上がるものの、会話はできるくらいの強度が効果的です。
- レジスタンス運動**
(例)腹筋スクワット、踏み台昇降など
主に筋力トレーニングのことをいいます。筋肉が増えることで基礎代謝量が向上し、エネルギーを消費しやすい体になります。筋肉をつける
- 日常生活での活動量を増やす**
運動をする時間がない方には、日常生活の中で活動量を増やすこともおすすめです。買い物に歩いていく、できるだけ階段を使う、家事をする、犬の散歩に行くなど普段より少し多く動くことを意識することで活動量も増えます。
- 無理なく継続するために**
1回20〜60分の運動を週に3回、できれば毎日行うことが理想ですが、無理のない範囲から始めていき習慣にすることを心がけましょう。

健康情報 マイボデー

今月のテーマは

運動を習慣に
しましょう

こんにちは
保健師
です！



ことで怪我をしにくい体にもなります。こちらも体がつらい、痛いと思うほどのトレーニングはせず、無理のない範囲で行いましょう。また、正しい姿勢で行わないと、怪我をしてしまうこともあります。無理にダンベルなどの重りや機械などを用いなくても、自分の体重で十分なトレーニングができます。膝をついての腕立て伏せ、仰向けに寝ておへそをのぞき込む、椅子から立つ・座ることを繰り返すのもレジスタンス運動です。

年金 だより

令和2年度
ねんきん
相談日について

◎市民課市民年金係
☎ 39 - 2301



保険料の支払いはお忘れなく

●**市役所での相談**
毎月1回、市役所でねんきん相談を実施します。令和2年度の日程及び場所は、次のとおりです。

とき	ところ
4月9日(木)	5月14日(木)
6月4日(木)	7月9日(木)
8月6日(木)	9月3日(木)
10月8日(木)	11月5日(木)
12月3日(木)	1月13日(水)
2月2日(火)	3月2日(火)
市役所1階大会議室	

※受付時間は午前10時から午後4時30分まで、完全予約制。
※相談を希望される方は、本人及び配偶者の基礎年金番号が分かるもの(年金手帳・納付書など)を準備して、市役所1階2番窓口または直接旭川年金事務所(☎0166・72・5004)で予約してください。

注意！消費トラブル

今月の豆知識

新生活の注意点

◎消費生活センター
☎ 39 - 1166

契約

契約するかの判断は慎重に。あらかじめ内容や事業者の情報を十分に確認し、周りの人に相談しましょう。エステや美容医療、車の契約は高額になります。その日に決めず、内容を理解してから契約しましょう。

簡単に儲かる話に注意

「必ず儲かる、案に儲かる」話はありません。契約を迫られても、きっぱり断りましょう。最近SNSで知り合った人から、儲け話を持ち掛けられるトラブルも増えていきます。

インターネット通販

内容を十分に確認し、申し込みましょう。日本語の表記がおかしいなど、不審な点があれば、詐欺サイトの疑いがあります。「お金を振り込んだのに商品が届かない」「お試しのつもりが定期購入だった」というトラブルが多くなっています。

クレジットカード

現金がなくても買い物ができるの

相談するなら ☎ 39 - 1166

消費生活センター

若松町17番1号
月～金曜日
午前9時～午後4時



●**言葉巧みに近づく異性に注意**
好意を寄せているように装い、買い物や契約を迫ってくる異性に対しては、毅然とした態度で断りましょう。

で便利ですが、使い過ぎには気を付けましょう。
リボ払いは、買い物に際しては、毎月1万円などの一定額を返済していく支払い方法です。手数料は年利15%で設定されているところが多いです。買い物は続けていくと、支払い期間が延び、手数料負担が多くなります。新たに買い物をする際は、借入残高に気を付けましょう。

今月の手続きは

- 国民年金・老齢基礎年金の裁定請求手続き**
昭和30年3月生まれ(65歳)の方は、満65歳の誕生日以降に手続きをしてください。すでに厚生年金を受給している方は、誕生日に送られてくるはがきを返送することで基礎年金の手続きが完了となります。
- 必要なもの** 印鑑、預金通帳、年金手帳、マイナンバーがわかるもの、戸籍謄本や住民票など
- 受付窓口** 市役所1階②番窓口、または旭川年金事務所

●**旭川年金事務所での相談**
旭川年金事務所では年金に関する相談を毎日(土・日曜日、祝日を除く)実施しています。こちらは事前に予約すること待ち時間が短くスムーズに相談することができそうです。相談希望の方はねんきんダイヤル(☎570・051・4890)で予約してください。予約の際は、上記と同様に本人及び配偶者の基礎年金番号が必要となります。

土・日・祝日の相談は
消費者ホットライン

泣き寝入りはいやや
188
を利用してください

利用方法

◎音声案内
→『1』を押す
→お住まいの郵便番号7ケタを入力

くらしの 情報

3月号

今月の ごみ Q & A

- Q. 果物を包んでいるネット状のものは何ごみですか？また、緩衝材として使われるプチプチは何ごみですか？
- A. どちらも固形燃料ごみです。

- Q. 家電リサイクル法対象家電のテレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコンの回収はどのように依頼したら良いですか？
- A. ①買い換えの場合
買い換える電器店に依頼してください（有料）。
②処分だけしたい場合
処分する家電をかつて購入した電器店に依頼してください（有料）。
③購入した電器店が不明
富良野地区清掃事業協同組合（ℓ23-3939）に依頼してください（有料）。

寄付

ありがとうございます

菊地 捷介さん
（博物館へ）
海軍水兵履歴表



くらし

自動車税種別割の住所変更をお忘れなく

自動車税種別割は、4月1日現在の登録にもつき課税されます。引っ越しして住所が変わったときには、次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

◆住所が変わった場合

↓変更登録

◆自動車を売買した場合

↓移転登録

◆自動車を売却しなくなった場合↓抹消登録

※3月中に手続きしていただき、手続きが間に合わない場合は、札幌道税事務所に連絡、または道税のホームページ（<http://www.pref.hokkaido.jp/snf/zin/address/index.htm>）に手続きをください。

hokkaido.jp/snf/zin/address/index.htm）に手続きをください。

札幌道税事務所自動車税部
ℓ011・746・11197

心身障がい者の巡回相談

とき 4月20日（月）

ところ 旭川市障害福祉センター「おびつた」（旭川市宮前1条3丁目3番7号）

内容 知的障がいの方の療育手帳の交付の可否及び障がい程度の判定。そのほか専門的相談など。
※予約制。3月6日（月）までに福祉課に連絡ください。
※次年度の開催日程は、改めてお知らせします。

福祉課 ℓ39・2211
ℓ22・2123

催し

認知症予防50カ条第3弾

今年で3回目となる認知症予防講演会。

誰もが住み慣れた地域で暮らすため、明日から実践できる、わかりやすい、笑いのある認知症予防講座を開催します。お気軽にお越しください。

とき 3月29日（月）

午後2時～3時30分

ところ マルシェ2タマリバー

講師 宮崎直人さん
参加料 無料
※申し込み不要
NPO法人いこい
ℓ22・2123

東洋の養生術「健康づくり体操初心者講習会」

●3種類の体操で「こころが変わる・からだも変わる」

ストレスで緊張している身体、疲労やコリで固まっている身体を、「呼吸法」と「動き」で緩めていきます。

頑固な首・肩・こり・ひざ痛・腰痛などの症状や身体の歪みなどに効果が期待できますので、体験してみませんか。

とき 3月13日（金）

午後1時～3時

ところ 保健センター

内容 楽しみながら、あなたにできる東洋体操

講師 工藤晴美さん（生命の貯蓄体操旭川支部支部長）
持ち物 動きやすい服装、バスタオル、筆記用具

参加料 無料

その他 週1回、市内2会場にて体操教室も開催しています。見学希望の方は問い合わせてください。

問 生命の貯蓄体操富良野連絡所（内山さん）
ℓ23・4611

高校1・2年生向けふらのジュニアア2020

富良野圏域の高校1・2年生を対象とした企業説明会を開催します。圏域に事業所を有する企業とその仕事について、生徒が理解を深め、将来の職業選択の判断材料を得る場として活用ください。保護者も参加できます。

とき 3月18日（木）

午後1時30分～3時55分

ところ スポーツセンター

対象 富良野高校、富良野緑峰高校、上富良野高校、南富良野高校の1・2年生及び保護者

内容 高校生が企業のブースを訪れ30分程度の説明を聞きます（4回実施）。60社参加予定。

参加料 無料

申込み 各校の進路指導担当

募集

市・道営住宅入居者募集

●一般世帯向け住宅

北の峰南団地（北の峰町6番）
昭和59年 3LDK 1戸
ユフレ団地（山部北町1番）
平成元・5年 3LDK2戸
平成8年 3LDK 1戸
緑町団地（緑町3番）
しらかば団地（錦町8番）
平成10年 3LDK 2戸

●一般世帯向け住宅

（單身入居可）

東山団地（東山市街）
昭和52年 3DK 2戸
藤郷団地（藤郷市街）
昭和57年 3LDK 1戸
北の峰団地（北の峰町27番）
平成17年 1LDK 1戸
ユフレ団地（山部北町1番）
平成24年 2LDK 1戸
しらかば団地（錦町10番）
平成10年 2LDK 1戸
受付 3月2日（月）～13日（金）
入居資格
①現に住宅に困窮している方
②税金の滞納がない方など
③収入が基準以内の方など
④申込者（その同居者、同居しよとする親族を含む）が暴力団員でないこと

ふらのジュニアアニスクラブ会員募集

硬式テニスに興味のある小学生や初心者募集します。

対象 小学3～6年生

活動日 毎週水曜日

ところ スポーツセンター

会費 月額1500円

申込み スポーツセンター

に電話で申し込みください。

問 スポーツセンター
ℓ23・33292

令和2年度に出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をされる方へのお願い

出生や死亡、死産があった場合や、婚姻、離婚をされた方にはそれぞれ「出生届」「死亡届」「死産届」「婚姻届」「離婚届」を市区町村の窓口へ提出していただいています。また、5年に1度、国勢調査の行われる年度には、「人口動態調査（職業・産業）」の実施にともない、職業の記入も（死亡届には産業の記入も）お願いしています。

届出は厚生労働省が実施している「人口動態調査」として、出生・死亡・死産・婚姻・離婚の状況が調査され、調査結果は、公衆衛生、労働衛生、社会福祉など施策のための重要な基礎資料として活用されています。人口動態調査で使用する情報は統計法により、厳しく守られていますので、安心して記入してください。

対象 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの出生・死亡・死産・婚姻・離婚調査方法

各届書の届出をされるときに、それぞれ職業を記入してください。

記入例 医師・教員など→「専門・技術職」
一般事務員など→「事務職」
販売店員・営業職従業者など→「販売職」
美容師・ホームヘルパーなど→「サービス職」
※死亡届にはこのほか、「農業」「建設業」「製造業」「不動産業」といった産業も記入してください。

届出窓口の市民課に「出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をされる方へお願い（職業・産業例示表）」を備え付けていますので、これを参考に記入してください。

問 市民課 ℓ39-2301

児童館 及び 学童保育センター 休所のお知らせ

新学期及び新規入所児童
児を迎える準備のため、下
記日程は休所日となります。



休所日 3月31日（火）

問 社会教育課 ℓ39-2318

広告

広告

広報ふらのに広告
を掲載しませんか

市では、「広報ふらの」の「くらしの情報」下段に有料広告を掲載しています。会社やお店の宣伝にご利用ください。

問 企画振興課

ℓ39-2304

令和2年国勢調査の調査員の募集

国勢調査は、日本の未来をつくるために大切な統計調査で、調査業務に理解と誠意を持って携わっていただける「国勢調査員」を募集します。

要件 次のすべての要件を満たす方
・年齢満20歳以上で、市内に住所を有する方
・統計調査の業務に責任を持って取り組める方
・税務、警察、選挙に直接関係のない方
・調査内容の秘密を厳守できる方

※国勢調査員は、総務大臣に任命される「非常勤の国家公務員」です。用務期間はおおむね8月下旬から10月予定。報酬あり。

問総務課（統計係）
☎23・3456

審議会委員の公募

◆富良野市総合計画・総合戦略有識者会議【4人】
任務 総合計画の基本構想及び富良野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定

問生涯学習センター
☎42・2407

海上保安学校学生採用試験

●海上保安学校学生採用試験（京都府舞鶴市）
資格 ①令和2年4月1日において高等学校、または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して13年を経過していない方
②令和2年9月までに高等学校、また中等教育学校を卒業見込みの方
③高等専門学校第3学年の課程を修了し、令和2年4月1日において当該課程を修了した日の翌日から起算して13年を経過していない方など
申込み（インターネット）
3月27日金～4月3日金
※郵送・持参は3月30日消印有効
試験日 5月10日
申込アドレス
http://www.jinshi-ken.go.jp/jken.html
問第一管区海上保安部人事課（小樽市）
☎0134・27・0118

森林学習サポーター認定研修受講者募集

身近な森林や樹木、林業、木材について、東大演習林の森林を題材に学習する「森林学習プログラム推進事業」で、小中学生の学習活動を支援する「森林学習サポーター」の認定研修受講者を募集します。東大演習林・神社山自然観察路（東山）のフィールドで一緒に活動しませんか。
森林学習サポーターは、研修受講後、試験に合格した方が認定されます。令和2年度は小学7校・中学1校で実施し、各サポーターはこのうち数校の活動に参加します。研修概要は次のとおりです。くわしくは問い合わせください。

研修日 ①4月23日（困）
②5月14日（困）
③6月4日（困）
④10月22日（困）
※この他、児童と活動するプログラム研修（6月～9月）にも参加いただけます。
※10月22日は試験日です。



活動内容 プログラムの学習指導と活動時の安全確認、フィールド整備協力、研修活動への参加など
受講資格 満18歳以上で児童・生徒の野外活動を支援できる健康な方で、おおむね70歳以下の方
※営利や当人の学習のみを目的とする方の参加はお断りします。

研修内容 コミュニケーション、リスクマネジメント、救命救急、森林研修など
申込み 受講申込書に必要事項を記入の上、生涯学習センターへ直接申し込みください。なお、申込書は生涯学習センターのHPからダウンロードできます。
申込み／問合せ
生涯学習センター ☎42・2407

実施状況及び効果の検証など応募資格 市内に在住している方で、まちづくりに興味や関心がある方
任期 委嘱の日から2年間
報酬 2750円（税込）
交通費 20円/キロ（道5キロ以上）
申込み 3月26日（困）までに企画振興課にある申込書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、申し込みください。
問企画振興課
☎39・2304

◆富良野市交通安全指導員【1人】
任務 富良野小学校児童の登下校時の交通指導など
応募資格 市民、または市内に居住可能な方で、普通自動車免許を有する方
期間 4月1日～令和3年3月31日（再度の任用あり）
勤務条件 午前7時25分～8時25分・午後2時25分～3時25分（学校休日は休み）
報酬 1回17500円（登下校）35000円（健康保険・雇用保険の加入なし）
申込み 3月24日（困）までに履歴書を提出ください。
問市民協働課
☎39・2311

◆後期高齢者医療広域連合運営協議会委員【5人】
任務 制度の運営に関する重要事項の審議など
応募資格 道内に在住している20歳以上の方（議員や公務員を除く）で、年に3回程度の会議に出席できる方
任期 7月から2年間
報酬 月額5千円・旅費
応募期間 4月30日（困）まで
申込み 北海道後期高齢者医療広域連合、または市民課窓口にある応募要領を確認ください。
問北海道後期高齢者医療広域連合
☎011・290・5601

◆山部地区放課後子ども教室協力者の募集
山部地区放課後子ども教室では、教育活動サポーターを随時募集しています。子どもたちの触れ合いや、地域活動に興味や関心のある方は、活動してみませんか。
活動場所 山部小学校
時間 月～金曜日 午後1時～5時
活動形態 シフト制で、都合に合わせて活動できます。
謝礼金 1時間876円
申込み 電話で申し込み可

市民参加

富良野農業振興地域整備計画書（案）の変更について

原案を作成した理由及び概要
農業振興地域の整備に関する法律にもとづき、市町村はおおむね5年ごとに基礎調査を実施し、農業振興地域整備計画を見直す必要があります。本市の農業振興地域整備計画は、平成26年度に見直していることから、農業振興地域整備計画を変更します。
原案（全文）の公表場所
・担当課窓口（農林課）
・市ホームページ
意見を提出できる方
①市内に住んでいる方
②市内で働いている方、学んでいる方
③市内に事業所がある法人やその他の団体
④市内に農地を所有している方

意見の提出方法
①封書・FAX・メールなど書面（様式は自由）、録音テープでお寄せください。
②担当課窓口へ直接提出（郵送可）
③意見を提出するときは、住所・氏名などを記入してください。公表はしませんが、記入がない場合は回答できない場合もあります。
意見募集期間
3月11日（困）まで
意見提出先／問合せ
経済部農林課
〒076-8555 富良野市弥生町1番1号
☎39-2309 FAX39-2122
✉nourin-ka@city.furano.hokkaido.jp

みなさんのご意見をお寄せください



受講生を募集します
（4月活動開始）

高齢者生きがい教室

受付開始
3月9日～

高齢者の健康増進や教養の向上を図り、健康で明るく生きがいのある生活を過ごしていけるよう「高齢者生きがい教室」を開催します。
とき 日程はおおむね右記のとおりです。
ところ ふれあいセンター
対象 60歳以上の市民
定員 各先着20人（希望教室を令和元年度に受講していない方を優先）
受講料 無料
※材料費などは自己負担です。
※陶芸教室は粗業代1,000円を徴収します。
申込み 3月9日（困）午前9時から電話・窓口で受け付けを行います。

申込み／問合せ
ふれあいセンター（春日町12番5号）
☎22・2001



教室のメニュー・開催日など	
▶書道教室①	第1・2・3・4火曜日 午前9時30分～11時30分
▶書道教室②	第1・2・3金曜日 午後1時～3時
▶陶芸教室	第1・2・3木曜日 午前10時～正午
▶木彫教室	第1・2・3木曜日 午前10時～正午
▶踊り教室①	第1・2・3・4木曜日 午後1時～3時
▶踊り教室②	第1・2・3・4金曜日 午後1時～3時
▶気功・ストレッチ教室	第1・2・3・4水曜日 午後1時～2時、 午後2時15分～3時15分のいずれか